



OSAKA UNIVERSITY OF ECONOMICS

http://www.osaka-ue.ac.jp/

発行：大阪経済大学広報課 〒533-8533 大阪市東淀川区大隅2-2-8 / 本紙へのご意見は、webmst@osaka-ue.ac.jpへお寄せ下さい。(本紙記事の無断転載を禁ず)

スプリングフェスティバル

～2017年度 新入生歓迎行事～



新入生歓迎行事の「スプリングフェスティバル」が、4月4日(火)・5日(水)の2日間、午前11時から、D館前広場を中心に開催された。初日は、入学したばかりの1年生や、新学期を迎えた在学生らでキャンパスが賑わうなか、オープニングプログラムとして、吹奏楽総部が人気アニメ映画の主題曲などを演奏。チアリーダー部も「野球応援メドレー」をはじめとした元気なパフォーマンスを披露。統制の取れた演技に大きな拍手が送られていた。本学のキャラクター「はてにゃん。」も参加して、ポンポンを手に踊り出す姿に、「かわいい～」の歓声も。D館前では他にも、クイズ大会・腕相撲大会・ダンスパフォーマンス・ビンゴ大会など、さまざまなイベントが行われ、終日盛り上がった。

また、体育会(30団体)、芸術会(10団体)、学術会(8団体)、独立総部(3団体)などのクラブとサークル(43団体)による工夫を凝らしたアピールで1年生部員の勧誘に奮闘していた。

●ラクロス部(男子)

副将：堀切雅之さん(情報社会学部4年)
1部昇格をめざして頑張っています。そのため体づくりに特化したトレーニングを重ねています。
男子ラクロスの魅力はプレーの激しさ。大経大のチームには個性的な選手がたくさんいますが、部員数では中規模。新入部員をできるだけ多く獲得したいです。



●ラクロス部(女子)

主将：道関彩夏さん(経営学部4年)
去年、3部から2部に昇格しました。今年の目標は過去最高順位での2部残留。練習量を増やし、個人でもやるべきことをしっかりやり、チームワークを大事に試合に臨みたい。ほとんどが初心者で全員が同じスタートラインですが、みんな本気で取り組んでいます。新入生もぜひ一緒に戦ってほしいです。



●将棋部

新副部長：柏木翔太さん(経済学部3年)
みんな和気あいあいとした楽しいクラブで、主に火曜・水曜に集まって将棋をさしています。初心者には先輩がしっかりと教えてくれます。また、将棋に由来する名所を訪れるなど、夏休みの合宿なども楽しみのひとつです。将棋の魅力は相手と対話しながら戦略を考えること。女子部員も大歓迎です。



●マンドリンクラブ

副部長：浦上直樹さん(人間科学部3年)
毎年恒例の10月の定期演奏会に向けて練習を重ねています。集中して練習し、遊ぶ時は楽しく盛り上がるなど、オンとオフがハッキリしています。マンドリン未経験者がほとんどですが、練習により上達し演奏を楽しめます。先輩たちが優しくて、学業や将来に関するアドバイスがもらえるところも嬉しいです。



●よろず相談

代表：安阪雄大さん(経済学部3年)
どのような授業を取れば良いかなどの履修相談から奨学金の申請方法、資格の取得、クラブ紹介から友だちづくりの方法、大学での服装まで、何でも受け付けています。初めての大学生活の不安を取り除いてあげられるよう、丁寧な対応を心がけています。一日に30～40人の新入生が相談にやってきます。



主な記事 contents

- (1面) スプリングフェスティバル ～2017年度 新入生歓迎行事～
- (2面) 2016年度卒業式・学位授与式 2017年度入学式、FD通信
- (3面) 大樟会だより
- (4・5面) <広報> 学生取材ページ 学生をサポートする学生特集
- (6面) 入学前交流会、入学前キャリアセミナー、主な就職先
- (7面) 就職KAWARABAN、パソコン教室のお知らせ、古本募金寄付一覧
- (8面) 経スポ

ホームカミングデーのご案内

本年度もホームカミングデーを開催します。学生時代のゼミの先生や同窓生との再会をお楽しみください。色々な催しをご用意して、皆様のお越しをお待ちしています。

日時：2017年11月4日(土) 10:00～16:00

場所：大阪経済大学

お問い合わせ先 総務部または大樟会事務局

大学祭も同時開催!!

2017年度 教育懇談会のお知らせ

下記の日程を予定しております。

大阪	6.17 日 受付 9:30～ ▶大阪経済大学	岡山	6.24 日 受付 10:00～ ▶岡山プラザホテル
高松	6.25 日 受付 10:00～ ▶JRホテルクレメント高松	京都	7.1 日 受付 10:00～ ▶TKPガーデンシティ京都
米子	7.8 時間指定制 日 (10:00～16:00) ▶国際ファミリープラザ	和歌山	7.9 時間指定制 日 (10:00～16:00) ▶ホテルグランヴィア和歌山



2017年度入学式

新しい文化に触れ つながる力を感じよう

2017年度入学式が4月1日(土)、午前と午後の部に分けて、A館フレアホールで行われた。新入生は、経済学部728名、経営学部第1・2部704名、情報社会学部309名、人間科学部208名、経済学研究科7名、経営学研究科48名、経営情報研究科9名、人間科学研究科8名の計2021名。



式典ではまず、新入生の入学を祝い、吹奏楽総部の演奏とグリークラブによる合唱が行われ、続いて学長・理事長・大樟会(同窓会)会長・後援会会長・各学部長・研究科長が登壇し紹介された。徳永光俊学長は式辞として、「大学という新しい

文化に飛び込み、多様な考えに触れてほしい。打ち込めるものを見つけてチャレンジし、友だち・教員・地域とつながってほしい。初代学長の言葉『道理は天地を貫く』を各人の解釈で捉え、人の生きる道について「生かす」ではなく「生かす」を大切に、社会に貢献できる人間となるよう精一杯努力します」と決意を表明した。

輝さん、午後の部は経営学部の今津光貴さんが「私たちが大経大の学生として誇りと自覚を持ち、才能を開花させるべく積極的に勉学に励みます。これから出会う人たちの絆を大切に、社会に貢献できる人間となるよう精一杯努力します」と決意を表明した。

式典終了後、新入生はクラス別に各教室に移動し入学書類の授受が、保護者に対しては学部紹介話に聞き入っていた。



が行われた。経済学部・経営学部・情報社会学部・人間科学部の4会場では、学部長などが各学部のめざす教育やカリキュラムの特徴、資格取得や将来の進路などについて概要を説明。保護者はそれぞれに真剣な表情で話に聞き入っていた。

人間になってほしい。つながる力を感じながら青春の炎を燃やし、後悔しない4年間であるよう祈っている」と言葉を贈った。

式典終了後、卒業生はゼミ毎に分かれ、担当教員から卒業証書を一人ひとりで手渡された。家近良樹ゼミ(16名)では、家近教授が「どんな時代にも元気で生き抜いてほしい」と激励。遠州専美ゼミ(13名)では、遠州教授が「社会人として3つの約束『嘘をつかない』『裏切らない』『遅れない』を心に留めて」とメッセージを贈った。長田寛康ゼミ(2名)では、長田教授が「身体を大切に、育ててくれたご家族に恩返しを」と語った。

希望を抱き、社会へと 巣立つ学生たち

2016年度卒業式
学位授与式



2016年度卒業式・学位授与式が3月18日(土)、A館フレアホールで行われた。午前の部には経済学部645名、人間科学部210名、経済学研究科2名、人間科学研究科6名が、午後の部には経営学部566名、情報社会学部・経営情報学部248名、経営学研究科36名、経営情報研究科8名が教職員、後輩たちの祝福を受けながら本学から巣立っていった。



吹奏楽総部の演奏とグリークラブの合唱で幕を開けた式典では、まず来賓の田村正晴大樟会会長が、続いて徳永光俊学長、佐藤武司理事長、各学部長、研究科長が登壇。各学部学科、研究科の総代

に卒業証書や学位記が授与された後、総代個人には成績優秀者を讃える黒正賞の賞状と記念品が贈呈された。式辞では、徳永学長が「若い感性を生かし、感動を積み重ねよう。それが

本学の生きる力につながる。本学初代学長である黒正廉博士は『道理は天地を貫く』と言ったが、人が生きるための道理は世界を貫いている。大経大生しか言えないこの言葉を胸に刻んでほしい」とはなむけの言葉を述べた。

午前の部・総代の皆さん



卒業生代表による答辞では、午前の部は人間科学部の小原駿介さんが「これまで多くの人に支えられてきた。これからは私が支える番。一歩ずつ前に歩いていきたい」と思いを語り、午後の部は経営学部の柳川翔さんが「瞬く間の4年間だった。

定代訓史ゼミ(18名)では、足代准教授が「実社会では自分を守るのには自分だけ。自分を大切に生きてほしい」と真摯な言葉で卒業生たちの前途を祝した。家本修ゼミ(7名)では、家本教授が「楽しく、頑張って、毎日を大切に過ごしてほしい」と言葉をかけた。

午後の部・総代の皆さん



FD通信

第34回全学FDフォーラム

学生を伸ばす初年次教育 ~現代社会をタフに生き抜く若者を育てるために~

成田 秀夫 河合塾教育イノベーション本部 開発研究職/講師
●2017年3月2日(木) 10:30~12:00 E館3階 E32教室



新年度に向けてすぐに役に立つ情報を提供し、今後の教育の方向性を学ぶことを目的として、河合塾から成田秀夫氏をお招きし、初年次教育についてお話しいただきました。大学卒業後はジェネリックスキルと呼ばれる、専門に関わらず、社会で必要な

能力・態度・志向が求められており、あらゆる業種・職種を超えて活用できるスキルを身に付けられれば、時代の変化に耐え抜くことができます。初年次教育は、自ら課題を見つけ解決する能動的な学びへの転換点となりますが、そのためのカリキュラム設計をしっかりと行う必要があります。また、アクティブラーニングを取り入れる際には、認知プロセスの外化、つまり「分からないことが分かる」ということが重要ということでした。参加者からは自身の授業改善に取り入れられるアイデアが多く提示されており、参考になったという声が聞かれました。
【参加者】教員23名、職員9名 合計32名

新任者研修会

大学をより深く理解する

●2017年4月3日(月)
11:00~17:00 (13:00~15:20を除く)
J館3階 特別会議室



2016年10月着任者1名、2017年4月着任者5名を対象に実施されました。内容は、徳永光俊学長による「本学の歴史と教育課題」、田中美也子広報課長による広報活動紹介、そして情報処理センターによる本学のIT環境とその使い方の説明でした。

第35回全学FDフォーラム

学生がいきいき学ぶ 授業のコツ

古宮 昇 人間科学部 教授(臨床心理学)
●2017年4月3日(月) 13:00~15:00
E館5階 E54教室

例年、新任教員に向けて新任者研修を行っています。その一環で全学FDフォーラムを実施しています。今年は新任以外の教員も4名の参加があり有意義なワークショップとなりました。【参加者】教員10名





会長ご挨拶(要旨)

100年時代のライフシフト

大阪経済大学大樟会 会長 田村 正晴

大樟会は設立80周年記念総会を節目に新たな歩みを始めました。これからは90年、100年を視野に活動を展開していくこととなります。

最近、「100年時代の人生戦略」という本が話題になっています。長寿化・高齢化が進むなかで、2007年生まれの日本の子供の半分は100年以上を生きると予想され、これまでの人生設計を根本的に見直さざるを得ない時代がやってくるとのことです。働き方や休み方の見直しにあわせて、長い人生をどう過ごすかを考えなくてはなりません。今、世間で始まっている「静かな同窓会ブーム」も、これと無関係ではないように思います。しかし、同窓会の目的は「古き良き時代を懐古する」ことだけではありません。我々卒業生が職業人生活や社会人生活の傍らで同窓会とどう関わってきたか、同窓会活動をどう位置づけていくかを、考えてみる良い機会かもしれません。

80年の歴史を刻む大樟会は、22歳～100歳の幅広い年齢層の老若男女で構成されています。そのニーズは世代によってさまざまであり、これを一つに集約することは困難ですが、公約数的に絞り込むことは可能です。「懐古する」と同時に同窓会は、「素の自分に戻れる場」であり、「多様な人々が利害損失を超えてつながる場」であると思います。

大学が「つながる力No.1」を掲げられて久しいですが、これを具体的に体現する活動が伴わなければ、ただのスローガンにしか過ぎません。大樟会にとっても「つながる力」は組織の源泉であり、活動の象徴です。「卒業生が大樟会につながり」、「大樟会が大学につながり」「大学が社会につながる」、この連鎖の輪を育むことこそ同窓会活動の原点です。

そこで、以下の主要課題に取り組んでまいります。

- 1 組織の拡大強化と世代交代の促進
毎年の事業計画を着実に実行し、大樟会100周年に向けて「100支部・団体」の設立、支部長・卒理理事による「300人理事体制」の実現、本部組織の充実
- 2 入口、出口の支援
学生会員の「就職活動支援」、給付型奨学金による「同窓会就学援助」の開始、入試部の意向を踏まえ、地方受験者増に寄与できる地方支部会員による「入試営業支援」
- 3 同窓生10万人時代への対応
同窓会自治のもと自主的活動を堅持しつつ、10万人に迫る卒業生の追跡調査、問い込み、組織運営の有様について、大学と一体となって検討

大樟会だより

2017年度
大樟会理事会

本部新役員26名を承認 同窓会奨学金制度実施へ



平成29年度大樟会理事会は5月27日(土)午後1時からD館32教室で開催された。当日は、理事総数226名のうち113名が出席した。

はじめに物故者に対し、全員で黙祷を行った後、田村正晴大樟会会長が挨拶を行った(要旨別記)。続いて議長に進木伸次郎常務理事(33回)、副議長に田中伸治常務理事(45回)を選出し、議案審議に入った。

第1号議案は平成28年度の事業報告。総務部関係では、昨年10月30日(日)の大樟会総会後のホームカミングデー懇親会の後、今回初めて同部会・部会合同交流会を別

川支部、大阪市北支部、大阪市南支部、大阪市住吉支部に分割、4月9日(日)、本学においてそれぞれの支部の設立総会並びに記念レセプションを開催、活動を再開した。さらにかねてから設立準備を進めていた政治に携わる卒業生の交流会が、大樟会の7つ目の部会として承認されたことなどが報告された。

財務部からの決算報告では、平成29年度から実施される大学の奨学金制度支援のため、「スポーツ・学術振興」に組織部関係では、組織が大きい実質的に活動を休止していた大阪市支部を4つの支部(大阪市淀

説明があった後、財務部から、収支予算については、「スポーツ・学術振興」引当金から2000万円を取り崩して大樟会からの当面の奨学金負担金として大学に寄付する旨の話があった。

第3号議案では、国西良昌次期役員選考委員会委員長(20回・理事)から選考の経緯および新役員候補者常務理事23名、監事3名の発表があった。今回の候補者は、大樟会の将来に備えての世代交代を意識した人事となった。

第4号議案の会則改定については、事務局より政治に携わる同窓生の交流会「大樟障政会」が7つ目の部会として承認されたことに伴い、大樟会会則第25条に部会として追加されると説明。これらの説明に対し、出席理事から大樟会による大学の奨学金制度支援

本年度の大樟会総会は
11月4日 (土)
開催します

ホームカミングデーも
同日開催しますので、
ぜひご参加ください

大樟会本部執行部(敬称略)

- 会長 田村正晴(30)
- 副会長(広報部長) 小林真人(32) 進木伸次郎(33)
- 事務局長 内田敏雄(39)
- 事務局参与 竹中亨(32)
- 総務部長 角脇忠行(34)
- 財務部長 中坪健治(41)
- 組織部長 石橋隆夫(32)
- 監事 檜垣典仁(38)
- 監事 廣野義直(34)
- 監事 川口正義(41)

のための資金負担の手續き、「濶江」の郵送料に関する質問などがあり、それぞれ担当役員から説明がなされた。以上、審議の結果、各議案はそれぞれ承認された。

また、第3号議案の承認に伴い、大樟会本部の執行部体制は左のようになった。

なお、最後に現役員の任期満了に当たり、進木総務部長より「平成26年度～28年度の大樟会本部事業の総括」の報告があった。

2017年度
全国支部長
会議

同窓会設立80周年記念 事業の進捗等を報告



平成29年度全国支部長会議は、大樟会理事会に先立ち、午前11時からJ館3階の第一会議室で行われた。全国支部長会議は、現在、全国の54支部と7部会、2団体の支部長、会長で構成されており、黙祷を捧げ、ご冥福を祈

また、新たに支部長に就任した14支部長・会長から挨拶が行われたほか、29年間の永きにわたる支部長を務め、近く退任する熊本支部の濱野支部長から退任の弁が述べられた。

平成29年度全国支部長会議は、大樟会理事会に先立ち、午前11時からJ館3階の第一会議室で行われた。全国支部長会議は、現在、全国の54支部と7部会、2団体の支部長、会長で構成されており、黙祷を捧げ、ご冥福を祈

田村大樟会会長の挨拶に続き、竹中亨事務局長からこの1年間の活動報告があった。同窓会設立80周年記念事業として①大学の奨学金制度への支援実施のための準備②京都「哲学の道」の命名者である初代学長黒止巖博士の顕彰板の全面改修の実施③大学が行う入試広報の一環として九州各県および山口県の高専学校訪問に協力したことなどを説明。

平成29年度 大樟会本部・支部行事予定(平成29年6月1日現在)

支部名	日程	会場
大樟体育会	3日(土)	本学
池田支部	11日(日)	本学
伊丹支部	17日(土)	伊丹シティホテル
豊中支部	18日(日)	千里阪急ホテル
泉南支部	18日(日)	関西エアポートワシントンホテル
大分支部	24日(土)	大分センチュリーホテル
福井支部	24日(土)	ユアーズホテルフクイ
香川支部	25日(日)	ルポール讃岐
川西・川辺支部	25日(日)	すし半 川西店
富山支部	1日(土)	ホテルニューオータニ高岡
税理士大樟会	5日(水)	大阪新阪急ホテル
岡山支部	8日(土)	岡山プラザホテル
北大阪支部	15日(土)	摂津市立コミュニティプラザ
愛媛支部	15日(土)	今治国際ホテル
社労士大樟会	29日(土)	本学
静岡支部	29日(土)	ホテルセンチュリー静岡
熊本支部	5日(土)	宗弘
津山支部	26日(土)	真庭リバーサイドホテル
明石支部	2日(土)	グリーンヒルホテル明石
石川支部	3日(日)	ホテル金沢
東京支部	7日(木)	日本外国特派員協会
山口支部	9日(土)	山口グランドホテル
日立大樟会	16日(土)	高輪和彊館
淡路島支部	30日(土)	かんぼの宿淡路島
高知支部	14日(土)	土佐の國 二十四万石
奈良支部	15日(日)	ホテル日航奈良
愛知支部	15日(日)	名鉄ニューグランドホテル
岐阜支部	15日(日)	レニージョエル
神戸支部	21日(土)	和田金
三重支部	21日(土)	和歌山
姫路支部	28日(土)	姫路キャッスルグランヴィリオホテル
大樟会総会(ホームカミングデー)	4日(土)	本学
東播磨支部	4日(土)	本学
北九州支部	11日(土)	マリン
南九州支部	11日(土)	鹿児島ワシントンホテル 三十三間堂
宮崎支部	18日(土)	ホテルメリージュ宮崎



学生広報隊に新しいメンバーが増えました!



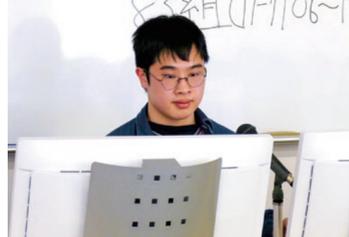
学生広報隊も結成から2年目となりました。46号は新たな広報隊11名でのスタートでしたが、次号の47号では、さらに新メンバー4名も加わります。今回の学生編集ページの取材を担当したメンバーを紹介します。

- 部長 堀 幸宜(経営学部4年)
曲者(個性)揃いのメンバーですが、「おもしろい」と言われるように頑張ります!
 - 副部長 香川 由紀乃(経営学部3年)
今年は「おっ!ひと味違うな」と言ってもらえる活動ができるように尽力します!
 - 書記 安坂 雄大(経済学部3年)
大阪経済大学の広報活動をより一層活発にしようと思います。
 - 大久保 勇希(経営学部4年)
就活と卒論を同時並行させながら活動するのでとても忙しいですが、とても楽しく活動しています。
 - 橋本 あかり(情報社会学部4年)
皆さんに「知らなかった」をお届けしたいと思います!
 - 秋元 菜(情報社会学部4年)
皆さんにもっと愛される「だいけいたい」にしたいと思います!
 - 鉢上 光樹(経済学部2年)
ここでの活動で、普段の生活のレベルを高め、社会で活躍できる人間になりたいと思います。
 - 石橋 真衣(経営学部2年)
活動内容や学校生活について、つながるブログをたくさん更新するので見てください!
 - 笹野 沙八佳(経営学部2年)
今年から広報隊に加入しました。この活動を通して大学生活を充実させたいと思っています。
 - 森本 燦(経営学部2年)
この大学をもっとエンジョイしようと思ひ広報隊に入りました!
 - 仁部 沙彩(経営学部1年)
初めまして!頑張りますのでよろしくお願ひします!
- 新メンバー**
松本愛華(経営学部3年)、松田江梨那(人間科学部3年)、早瀬千亜希(人間科学部3年)、森下健人(経営学部1年)



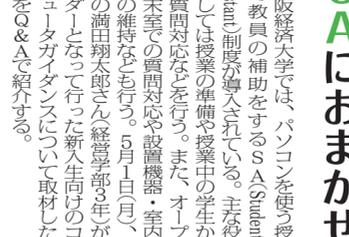
学生をサポートする学生たち

Vol.1 国際チューター



国際交流課は交換留学生歓迎会や七夕祭りの各種イベントを開き、約80名の留学生との交流イベントを企画運営している。その中、留学生の学習面や生活面についてサポートをしている学生を国際チューターと呼び現在36名が活動している。

Vol.2 ノートテイク



ノートテイクとは、障がいや疾病などにより授業内容の筆記や担当教員の指示の対応を、独力で困難な学生に対し、授業に同席して筆記などの支援を行う。

Vol.3 図書館サポーター



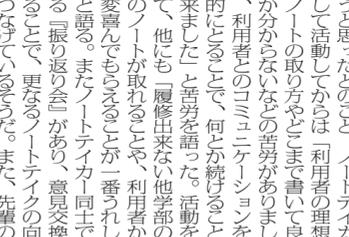
4月21日(金)、大学の図書館で活動している図書館サポーターのミーティングに参加し、活動内容を取材した。サポーターは普段、学生に図書館の魅力を伝える年2回発行の図書館報「しょん」の制作や、5人で好きな本を紹介し競い合うゲーム、ピリオパルの司会・運営などを行っている。特にサポーターが試行錯誤を重ねて、お気に入りの本を並べて作ったブックトラックは、難しかったが完成した時にやりがいを感じた。今後は、図書館報の制作やピリオパル以外にも、他大学図書館の紹介など、学外でのアピールにも力を入れ、サポーターの活動を広げていきたいという。

Vol.4 SA (Student Assistant)



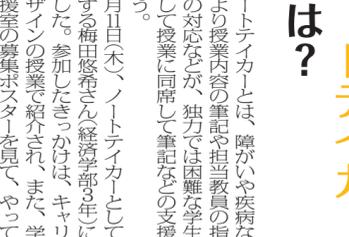
大隈経済大学では、パソコンを使う授業で教員の補助をするSA(Student Assistant)制度が導入されている。主な役割としては授業の準備や授業中の学生からの質問対応などを行う。また、オンライン端末等の質問対応や設置機器・室内環境の維持なども行う。5月1日(月)、SAの満田太朗さん(経営学部3年)がリーダーとして行った新入生向けのコンピュータガイダンスについて取材した内容Q&Aを紹介する。

Vol.1 困ったときの心強い味方



困ったときの心強い味方 頑張るあなたを応援します!

Vol.2 頑張りなさい



頑張りなさい 頑張るあなたを応援します!

Vol.3 頑張るあなたを応援します!



頑張るあなたを応援します!

国際交流課は交換留学生歓迎会や七夕祭りの各種イベントを開き、約80名の留学生との交流イベントを企画運営している。その中、留学生の学習面や生活面についてサポートをしている学生を国際チューターと呼び現在36名が活動している。

国際チューターは授業の企画を練って集まり、留学生に役立つイベントを温かくて素敵な大学、と思ってもらえるように努力している。各国の文化や、それぞれの考え方を学ぶため自分の成長にもつながり、体感できることが魅力だと語った。

留学生が半を占めているなか、今後は欧米圏からの招待を促進し、より多国籍にしていきたい」と思いを語ってくれた。



功した時にやりがいを感じる。今後留学生と接するなかで自分が頼られる存在になりたい」と語った。また、陳玉友(シンクフンさん)経済学研究所は、交換留学を経た後、大学院に進学。当時、国際チューターに助けられたことがきっかけで、自身もチューター活動に参加し、留学生在校時の経験を伝えたい」と語った。



国際交流委員長である副学教授(経済学部)にも話を聞いた。

副学教授は「現在、過去最多の留学生を招待していますが、さらに多くの留学生を望んでいます。特にアジア圏からの留学生に力を入れています。今後はさらなる発展に期待したい。」

副学教授は「現在、過去最多の留学生を招待していますが、さらに多くの留学生を望んでいます。特にアジア圏からの留学生に力を入れています。今後はさらなる発展に期待したい。」

副学教授は「現在、過去最多の留学生を招待していますが、さらに多くの留学生を望んでいます。特にアジア圏からの留学生に力を入れています。今後はさらなる発展に期待したい。」

入学前交流会

先輩のサポートで 悩み、不安を解消

学生生活へのモチベーションを向上！



2017年度の本学入学予定者を対象とした「入学前交流会」が、2月18日(土)・25日(土)の2日間、大隅キャンパスD33教室で行われた。入学前交流会は、推薦入試による早期合格者から寄せられた「入学前から仲間がほしい」、「大学についてよく理解したい」、「学生生活が不安」などの声に応え、昨年度からスタートした取り組み。有意義な大学生活を送ってもらうため、本年度も実施された。

タイトルは「在学生との交流会」となるが、分かる、楽しむ、ブレ・キヤンパス。18日は経済学部・人間科学部の入学予定者約130名が、25日は経営学部・情報社会学部の入学予定者約200名が、午前10時から午後5時まで、在学生およびサポートに駆けつけた卒業生と交流の場



先輩体験記

午前の内容は、自己紹介と在学生による体験談の披露だった。入学予定者は6人程度の小グループに分かれ、その場で「似顔絵名刺」を作りながら自己紹介。学生ファシリテーターが雰囲気を取り上げるなか、互いに打ち解けていった。続いて、在学が各自のキャンパスライフを手作りの紙芝居「先輩体験記」で披露。入学予定者は先輩のトークやイラストから高校と大学の違い、資格取得、課外活動などを理解し、納得した様子を見せた。



似顔絵名刺

最後は記念撮影で締めくくった。参加者アンケートによると「大学生活のことが詳しく分かった」「同じ入学予定者や先輩と仲良くなれた」と好評だった。在学生も「自分自身にとってもいい経験だった」と、成長の機会を得られたことを喜んでいました。



2017年度の新生入限定イベント「女性のための入学前キャリアセミナー&ワークショップ」が、3月30日(木)午後1時から、D館8階80周年記念ホールで行われた。これは、入学前から未来の働き方を考えるための、大学4年間の学びとキャリア意識の向上につなげるという企画。テクノロジーによる働き方の変化が直面する問題の解決をGoogle Women Will

などの団体や企業の共同企画で、本学に入学予定の48名が参加。先輩在学生4名も後輩をサポートするため加わった。最初に徳永光俊学長が挨拶し、本学の女子学生比率など現状に触れながら、「将来の就職活動では、学生時代に頑張ったことを明確に言えることが大事。達成感を味わえる何かにチャレンジしてほしい」と激励。続いて「みんなが考えよう、働き方のこれか(2)」のテーマで、Google Women Willプロジェクトを担当する山本裕介さん(グループランドマーケティングマネージャー)が講演。働く女性に関するデータや、女性の活躍を支援するテクノロジーの重要性、働き方の文化を築くこと、Google Women Willの活動などを紹介した。

女性のための入学前キャリアセミナー&ワークショップ 大阪経済大学with Google Women Will

働き方を考えて 未来への視野を広げる



ワークショップでは「働きやすい社会のためのアイデア」をテーマに参加者がグループワークに挑戦。9チームに分かれて、「会社がこんな風になればいいな」「自分はこんな働き方をしたい」「社会や国にこうしてほしい」などのアイデアを出し合った。そして各チームごとに意見をまとめてプレゼンテーションを行い、「働く時間を自由に考えられる会社」「SNSで相談できるママLINE」「子どもを地域で育てる町づくり」などのアイデアを発表。参加者のスマートフォンを使ったオンライン投票で、「ママLINE」が第1

位に選ばれ、表彰された。その後、本学進路支援部からキャリア形成に関する4年間のカリキュラムなどについて説明が行われて全てのプログラムが終了。最後に参加者たちは「大学で頑張りたいこと」などを模型の付箋に記入し、会場外に設けた桜の木のコートに貼り付けていった。人間科学部への入学予定者は「グループディスカッションが新鮮だった。自分の意見が言えて、相手の考えも聞けて勉強になった。経営学部への入学予定者は「視野が広がって人の意見を聞く大切さや、それなど、参加者はそれぞれに自身の成長を実感している様子だった。」

2016年度卒業生の主な就職先

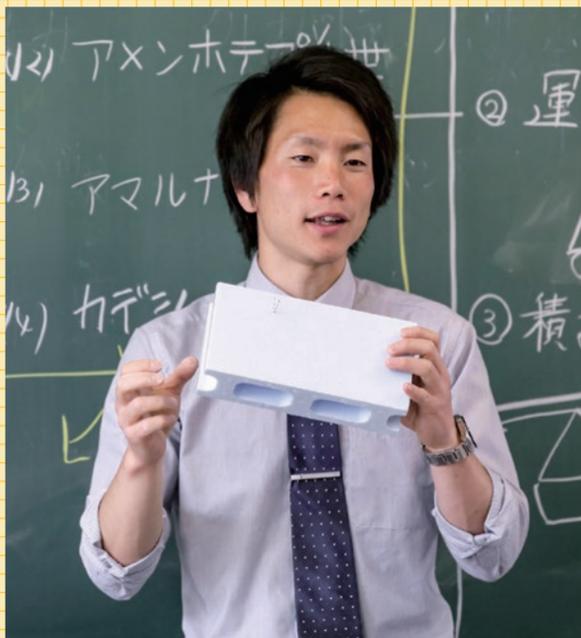
- 建設業**
 - 株式会社 一条工務店、株式会社 大林組、株式会社 熊谷組、新菱冷熱工業株式会社、住友林業株式会社、積水ハウス株式会社、大和ハウス工業株式会社、株式会社 竹中工務店、日成ビルド工業株式会社、日本建設株式会社、日比谷総合設備株式会社、四電エンジニアリング株式会社
- 製造業**
 - アース製薬株式会社、愛知製鋼株式会社、IDEC株式会社、アイリスオーヤマ株式会社、アキレス株式会社、アマノ株式会社、有光工業株式会社、アルインコ株式会社、株式会社 伊藤園、永大産業株式会社、SMC株式会社、エビス株式会社、株式会社 エフコ、オイス工業株式会社、オーデリック株式会社、株式会社 岡村製作所、科研製薬株式会社、株式会社 加賀ロー製作所、金井重要工業株式会社、株式会社 技研製作所、協栄産業株式会社、共同印刷西日本株式会社、株式会社 京都西川、極東開発工業株式会社、株式会社 桐井製作所、株式会社 キング、クリナップ株式会社、グローリー株式会社、株式会社 くらがね工作所、小泉株式会社、高圧ガス工業株式会社、株式会社 鼓月、コタ株式会社、小松オール工業株式会社、株式会社 サンテリカ、三洋工業株式会社、株式会社 三和化学研究所、三和シャッター工業株式会社、敷島製パン株式会社、株式会社 自重堂、ジャパンパイル株式会社、新見工業株式会社、神東塗料株式会社、スズキ株式会社、住友ナコフォークリフト株式会社、株式会社 ダイサン、大同塗料株式会社、大同メタル工業株式会社、ダイハツアイゼン株式会社、大宝工業株式会社、株式会社 タカギ、タカラスタンダード株式会社、タキゲン製造株式会社、立川ブラインド工業株式会社、株式会社 TANA-X、タニコー株式会社、THK株式会社、株式会社 寺岡精工、東亜バルブエンジニアリング株式会社、東リ株式会社、東和薬品株式会社、株式会社 トーモク、日水製薬株式会社、日東工器株式会社、日東工業株式会社、日本シイエムケイ株式会社、日本食研ホールディングス株式会社、日本精線株式会社、株式会社 日本デジタル研究所、日本電産テクノモータ株式会社、日本ペイント株式会社、日本レチボン株式会社、株式会社 ノザワ、久光製薬株式会社、株式会社 福井村田製作所、株式会社 フジキン、富士通株式会社、富士フィルムイメージングシステムズ株式会社、フランスベッド株式会社、フルサト工業株式会社、ホーチキ株式会社、北越工業株式会社、マルコム株式会社、株式会社 マルゼン、株式会社 マンダム、株式会社 メニコン、モリテックススクール株式会社、理研計器株式会社、理想科学工業株式会社
- 農林水産業**
 - 株式会社 極洋
- 情報通信業**
 - アイエックス・ナレッジ株式会社、株式会社 インテック、株式会社 STNet、株式会社 NSD、エン・ジャパン株式会社、株式会社 カブコン、株式会社 コア、株式会社 さくらケーシーエス、株式会社 JR日本ITソリューションズ、株式会社 島津アドコム、株式会社 ジャステック、株式会社 ソフトウェア・サービス、東京コンピュータサービス株式会社、トランスコスモス株式会社、パナソニックシステムデザイン株式会社、富士ソフト株式会社、富士通フ・アイ・ピー株式会社、株式会社 マイナビ、株式会社 ワークスアプリケーションズ
- 運輸業**
 - 株式会社 エーアイティー、ANAウィングス株式会社、近江鉄道株式会社、近畿日本鉄道株式会社、コイズミ物流株式会社、株式会社 サカイ引越センター、株式会社 JALグランドサービス、神姫バス株式会社、センコー株式会社、大和物流株式会社、ディー・エイチ・エル・ジャパン株式会社、帝人物流株式会社、西日本旅客鉄道株式会社、日本運通株式会社、阪急電鉄株式会社、株式会社 日立物流西日本

- 株式会社 ホンダロジスティクス、ヤマト運輸株式会社
- 卸売業**
 - 株式会社 あらた、アルフレックス株式会社、伊藤忠エクスホームライフ関西株式会社、因幡電機産業株式会社、英和株式会社、株式会社 遠藤照明、尾家産業株式会社、オーエル株式会社、株式会社 大塚商会、株式会社 大月真珠、株式会社 オービックオフィスオートメーション、花王カスタマーマーケティング株式会社、加藤産業株式会社、北恵株式会社、株式会社 ケーエスケー、コイズミ照明株式会社、小泉成器株式会社、株式会社 サステック、株式会社 佐渡島、サンコーインダストリー株式会社、株式会社 三笑堂、株式会社 サンセイテクノ、サンワテックス株式会社、株式会社 ショクリュー、杉本商事株式会社、ゼット株式会社、ダイキン・コンシューマ・マーケティング株式会社、ダイドー株式会社、ダイトロン株式会社、ダイワボウ情報システム株式会社、株式会社 九ヶでん、株式会社 チクマ、月星商事株式会社、都築電気株式会社、椿本興業株式会社、株式会社 椿本マシナリー、株式会社 テクノアソシエ、株式会社 デザインアーク、株式会社 ドウシシャ、トーヨーグループ、トラスコ中山株式会社、株式会社 NalTO、中山福株式会社、西川産業株式会社、西川リビング株式会社、西日本イワタニガス株式会社、西日本コベルコ建機株式会社、株式会社 日伝、株式会社 日興商会、日商エレクトロニクス株式会社、日清医療食品株式会社、日本ハム冷凍食品株式会社、株式会社 ハピネット、ハリマ共和物産株式会社、阪和工材株式会社、日立コンシューマ・マーケティング株式会社、福栄鋼材株式会社、福西電機株式会社、富士電機ITソリューション株式会社、フジモトHD株式会社、ブリヂストンタイヤジャパン株式会社、平和紙業株式会社、株式会社 星医療機器、ホシザキ京阪株式会社、松田産業株式会社、マツモト産業株式会社、丸文株式会社、丸紅ブラックス株式会社、三井食品株式会社、宮野医療器株式会社、株式会社 ムノウ、株式会社 メタルワン特殊鋼、株式会社 モリタ、八洲電機株式会社、ヤチヨコシステム株式会社、ヤマエ久野株式会社、株式会社 山星屋、リック株式会社、株式会社 リネックス、株式会社 菱和、YKK AP株式会社、株式会社 ワキタ、渡辺パイプ株式会社
- 小売業**
 - 株式会社 AOKIホールディングス、青山商事株式会社、株式会社 アルペン、イオンリテール株式会社、イズミヤ株式会社、ウエルシア薬局株式会社、株式会社 エディオン、大阪いづみ市民生活協同組合、株式会社 関西ケーゼンデンキ、株式会社 関西スーパーマーケット、株式会社 キリン堂、株式会社 コスモス薬品、JR西日本山陰開発株式会社、株式会社 ジンズ、株式会社 スギ薬局、生活協同組合おおさかバルコ、生活協同組合コープこうべ、株式会社 セブン-イレブン・ジャパン、つるや株式会社、はるやま商事株式会社、株式会社 阪急オアシス、株式会社 ビックカメラ、株式会社 ファミリーマート、株式会社 平和堂、株式会社 ユナイテッドアローズ、株式会社 ヨドバシカメラ、株式会社 ライフコーポレーション、株式会社 ローソン
- 金融・保険業**
 - 淡路信用金庫、株式会社 池田泉州銀行、岩井コスモ証券株式会社、永和信用金庫、SMBCファイナンスサービス株式会社、SMBCフレンド証券株式会社、大阪協栄信用組合、大阪厚生信用金庫、大阪シティ信用金庫、大阪信用金庫、岡三証券株式会社、オリックス・クレジット株式会社、株式会社 香川銀行、香川県信用組合、笠岡信用組合、株式会社 関西アーバン銀行、北おおさか信用金庫、株式会社 紀陽銀行、京都中央信用金庫、株式会社 近畿大阪銀行、近畿産業信用組合、近畿労働金庫、神戸信用金庫、株式会社 四国銀行、株式会社 18銀行、損害保険ジャパン日本興亜株式会社、第一生命保険株式会社、株式会社 大正銀行、株式会社 大和証券グループ本社、高岡信用金庫、高松信用金庫、株式会社 但馬銀行、但馬信用金庫、東海

- 東京証券株式会社、株式会社 鳥取銀行、株式会社 トマト銀行、中兵庫信用金庫、奈良信用金庫、株式会社 南都銀行、西兵庫信用金庫、日新信用金庫、日本生命保険相互会社、のぞみ信用組合、播州信用金庫、姫路信用金庫、株式会社 百十四銀行、兵庫県信用組合、丸三証券株式会社、みずほ証券株式会社、三井住友海上火災保険株式会社、株式会社 みなと銀行、株式会社 宮崎銀行、明治安田生命保険相互会社、大和信用金庫、株式会社 ゆうちよ銀行、株式会社 りそな銀行
- 不動産業**
 - 株式会社 三栄建築設計、株式会社 ジェイ・エス・ピー、住友不動産販売株式会社、日本エスリード株式会社、パナホーム不動産株式会社、みずほ不動産販売株式会社
- 飲食店・宿泊業**
 - 京阪ホテルズ&リゾーツ株式会社、株式会社 サイゼリヤ、株式会社 スーパーホテル、株式会社 トリドールホールディングス、日本KFCホールディングス株式会社、株式会社 ブロンコピリー、ロイヤルホールディングス株式会社
- 医療・福祉**
 - 社会福祉法人 尼崎市社会福祉協議会、社会福祉法人 池田さつき会、公立大学法人 大阪市立大学医学部附属病院、オリックス・リビング株式会社、独立行政法人 国立病院機構、パナソニックエイジフリー株式会社、社会福祉法人 兵庫県社会福祉事業団、地方独立行政法人 りんくう総合医療センター
- 教育・学習支援業**
 - 茨木市立彰都西小学校、大阪市立中央高等学校、岸和田市立産業高等学校、神戸市立こうべ小学校、神戸市立青陽須磨支援学校、堺市立新浅香山小学校、品川区立鈴ヶ森小学校、学校法人 常翔学園、豊中市立庄内小学校、豊中市立箕輪小学校、兵庫県立姫路聴覚特別支援学校
- 複合サービス業**
 - 大阪中河内農業協同組合、岡山市農業協同組合、香川県農業協同組合、堺市農業協同組合、丹波ささやま農業協同組合、奈良県農業協同組合、日本郵便株式会社、わかやま農業協同組合
- サービス業**
 - 株式会社 アクティオ、あずさ監査法人、アラマークユニフォームサービスジャパン株式会社、和泉商工会議所、SMBCセンターサービス株式会社、株式会社 学情、株式会社 神戸新聞事業社、株式会社 JTB関西、総合警備保障株式会社、大和リース株式会社、株式会社 ダスキン、株式会社 タナベ経営、株式会社 東急コミュニティー、東洋テク株式会社、株式会社 トーカイ、西尾レトロオール株式会社、日本年金機構、株式会社 日本旅行、株式会社 農協観光、株式会社 パソナグループ、株式会社 阪急デザインシステムズ、東山産業株式会社、株式会社 ビケンテクノ、ヒロセ株式会社、株式会社 船井総合研究所、株式会社 メイテック、吉忠マネキン株式会社、株式会社 読売エージェンシー大阪、株式会社 レンタルのニッケン、ワタキューセイモア株式会社
- 公務**
 - 尼崎市消防局、有田川町役場、和泉市役所、猪名川町役場、大阪市消防局、大阪府警察本部、大阪府庁、岡山県警察本部、貝塚市消防本部、門真市役所、金沢市役所、川西市役所、京都府警察本部、京都府警察本部、神戸市役所、公立那賀病院、国保日高総合病院、堺市学校事務職員、札幌国税局、自衛隊、滋賀県警察本部、高岡市消防本部、東京消防庁、徳島市役所、富田林市役所、奈良県警察本部、日南町役場、東大阪市役所、兵庫県警察本部、兵庫県庁、広島市消防局、三重県警察本部、向日市役所、和歌山県警察本部

教職

KAWARABAN



長い時間関わることで より丁寧に生徒を見ていきたい

高等学校教諭：草葉康暢さん(経営情報学部 [78回卒])

大阪府公立学校の教員採用選考試験に現役合格し、高校教師として6年目を迎えた草葉康暢さん。大阪府立柏原東高校を経て、この4月から大阪府教育センター附属高等学校(住吉区)に着任。社会科教師、クラス担任として、多くの生徒たちに慕われている。

取材に訪れたのは5月11日(木)。4限目の「世界史B」の授業を見学した。授業開始のチャイムが鳴り、草葉先生が教室に入ると、クラスの生徒たちから突然、「Happy birthday to you」の大合唱が。この日は草葉先生の誕生日だったのだ。「こんなの初めてや。嬉しいなあ」と思わず感激の表情に…。

しかし授業が始まっても草葉先生は一向に教科書を開く気配がなく、「友だちの結婚式で出されたキャビアで体調を崩した」という話を始めた。そして「キャビアは世界三大珍味。あとの二つは何か知ってる?」と生徒たちに質問。続いて「世界三大珍獣は何?」「世界三大美女とは?」。さらに、「世界三大秘宝は?」と問いかけて、ここからさりげなく世界史に関する話がスタート。エジプトの至宝であるツタンカーメンの黄金マスクは、なぜ高い価値があるのかという話題などに触れ、次にピラミッドの作り方へ。生徒の興味や関心を上手に引きつけながら、エジプトの歴史をわかりやすく教えていく。

「僕は授業の導入に一番力を入れています。最初の5分は全く関係のない話をして、生徒を集中させてから本題に入る。中だるみを防ぐため途中にも、一度生徒を気分転換させるための工夫をしています」と草葉先生。5年間の教員生活で身につけた授業法だという。

草葉先生が教員を志したのは「高校生活の楽しさを伝えたいから」。教職課程を履修したのは3年生からだ。が、「本気でやれば間に合うのではないかと思います」と思いチャレンジしました。経営情



報学部でありながら社会科の教員免許を取得するのは大変だったそうだが、「教員になりたい思いが強く、同期の数人と競い合い助け合いながら乗り切りました」。

教員として心がけているのは「できるだけ長い時間、生徒と関わること。いろいろな生徒を丁寧に見ていきたいんです。生徒たちの笑顔を見るのが何より好きだということで、「毎日が新鮮です。生徒も日々成長していきますし、授業に対する反応も日々異なりますから、飽きることがない」と教職の魅力を語る。教職課程に取り組む後輩には「学部での勉強だけでなく、いろいろな経験をしてほしい。そうすれば、授業で使う話の引き出しも増えると思います」とアドバイスしてくれた。



本でつながる?? 大経大 古本募金

2015年10月より、教育振興基金の取り組みのひとつとして、古本募金プロジェクト「本でつながる大経大古本募金」を実施しています。

このプロジェクトは、本やCD・DVD、ゲームなど使い終わったものをリサイクル換金して、ご寄付いただくことで本学学生の活動にご支援いただく仕組みです。頂戴したご寄付は、教育振興基金として受け入れ、本学学生の課外活動支援に充てさせていただきます。

開始から現在まで100名を超える方からお申し込みをいただきました。本誌面にて、ご支援いただきました皆様に謝意を表するため、ご芳名を掲載させていただきます。

寄付者のご芳名(2015年10月～2017年5月)

◆法人・団体

国際交流 サークル・オッペ(代表：西田孝子様)

◆個人

有田 二郎 様	池上 浩子 様	和泉 美雪 様	伊藤 俊博 様
あ行 今田 裕昭 様	上村 忠嗣 様	浦上 哲 様	大村 文彦 様
奥田 征彦 様			
か行 加藤 聡司 様	金澤 裕生 様	北林 麗奈 様	吉瀬 和夫 様
黒正 明 様	国西 良昌 様(2)	小西 章夫 様	
さ行 雑賀 保洋 様	坂田 正治 [㈱日興商会] 様(5)	櫻田 光子 様	
杉館 温 様			
た行 田村 喜一郎 様			
な行 中尾 知子 様	中尾 美喜夫 様	西岡 喜司 様(3)	西川 孝幸 様
畑中 友子 様	浜谷 朋也 様	原田 かおり 様	福島 忠和 様
は行 福島 英樹 様	藤田 拓也 様	船内 正喜 様	船所 信一 様
本間 利通 様			
ま行 松岡 佳孝 様(3)	松谷 義弘 様	眞野 千津子 様	南 寛治 様
や行 安井 則文 様	山合 健一 様(4)	山城 洋三 様	山田 恭士 様(3)
山村 恭造 様	良村 敬子 様		

掲載をご希望されない寄付者 59名

※2017年5月20日現在

※()は、古本募金開始からの寄付回数。

古本募金のお申込は…

WEBで検索

大経大古本募金



お電話から

フリーダイヤル ☎0120-29-7000 (受付平日9時～18時)
「大阪経済大学に寄付したいのですが」とお伝えください。

卒業生・後援会員の皆様へ

大経大パソコン教室のご案内

昨年に引き続き、今年もパソコン教室を開催させて頂く運びとなりました。本年度も充実した講義内容を予定しておりますので、皆様お誘い合わせの上、ご参加くださいますようお願い申し上げます。

- 開催日時 2017年9月2日(土)、3日(日) 午前9時～午後5時(予定)
※いずれか1日のみのご参加とさせていただきます。
- 場 所 大阪経済大学大隅キャンパスD館
- 参加費 無料

コース 難易度：(例 ★☆☆☆☆)	コース内容
プログラミングコース (★☆☆☆☆)	初心者の大人の方やお子様プログラミングを学ぶコースです。対象は小学校低学年からになります。お子様やお孫様お一人での受講も可能です。
初心者ワードコース (★☆☆☆☆)	パソコン初心者の方のためのコースです。パソコンの基本操作からワードでの文章入力までを学びます。
パワーポイントコース (★★★★☆)	パワーポイントの基礎から応用までの操作を学ぶコースです。知識がない方でも安心して受講できます。
家計簿・住所録コース (★★★★☆)	エクセルを使い家計簿と住所録を作成するコースです。パソコンの操作にある程度慣れていて、基本の部分は理解できている向けです。

応募要項

- 応募条件 本学後援会員とご家族/本学卒業生とご家族
※ご家族のみの参加も可能です。1組につき5名までとさせていただきます。
- 応募方法 受講ご希望の方は、申込用紙に必要事項をご記入の上、封書もしくはFAXにてお申し込みください。
※封書の場合、郵送料はご本人様のご負担となりますので予めご了承ください。
- 応募先 〒533-8533 大阪市東淀川区大隅2-2-8
大阪経済大学大隅会事務室 パソコン教室 係
TEL：06-6328-2431 (代) FAX：06-6328-4564
- 申込締切日 7月14日(金)〈当日消印有効〉
※申込多数の場合は抽選とさせていただきます。当選発表は受講票の発送を持って代えさせていただきます。(8月中旬発送予定)

その他

- 会場へのアクセス
会場には駐車場がございませんので、公共交通機関をご利用の上、ご来場ください。
・電車 阪急京都線「上新庄」駅より徒歩約15分
大阪市営地下鉄今里筋線「瑞光四丁目」駅より徒歩約2分
・バス 大阪市営バス「大阪経大前」「大阪経大正門」下車すぐ
- 延期の場合 2日・3日ともに台風などで延期となった場合は翌週の9月9日(土)となります。

経スポ

硬式野球部

優勝候補と
大一番

優勝への布石!!

大躍進



関西六大学野球春季リーグ戦

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
大阪経済大学	0	1	0	0	0	0	0	1	0	2
大阪商業大学	0	0	0	0	1	2	1	0	X	4

昨年、同部OBであり巨人・オリックスでプレーした山本和作氏を監督に迎え、新体制となった硬式野球部。5位で終えた昨年の春季リーグとは異なり、第3節まで負けなしで首位を独走。優勝候補と目される大阪商業大学との第4節を迎えた。

全てを出し切った
天王山・首位決戦

山本体制2年目の今季、優勝争いから離れていた昨年までとは変わり、第1節・京都産業大学、第2節・龍谷大学相手に連勝を収め、4勝0敗の勝ち点で首位に。その勢

のまま迎えた、優勝候補筆頭大阪商業大学との第4節。4月22日の1戦目は敗れたものの、リーグ制覇へ負けられない2戦目へと臨んだ。

前日同様快晴の空の下迎えた23日。吹奏楽総部とチアリーダー部による合同応援が響き渡るなか、

の位置でボールを受けて試合の組み立てを試みるがゴールに迫れない。すると前半15分、DFがボールを奪われると、そのままドリブル突破され失点。続く36分にはコーナーキックのこぼれ球を押し込まれて0-2とされ

バックや中盤の選手が空いたスペースに走り込んで、大院大をかく乱。シュートチャンスをつかみ始める。2分には、MF川崎の強烈なミドルシュート。続いてDF神田の右からのクロスにMF山村が合わせるも枠の外。応援団に得点を予感させるプレーが相次ぐ。攻めを意識したことで、相手

の位置でボールを受けて試合の組み立てを試みるがゴールに迫れない。すると前半15分、DFがボールを奪われると、そのままドリブル突破され失点。続く36分にはコーナーキックのこぼれ球を押し込まれて0-2とされ

バックや中盤の選手が空いたスペースに走り込んで、大院大をかく乱。シュートチャンスをつかみ始める。2分には、MF川崎の強烈なミドルシュート。続いてDF神田の右からのクロスにMF山村が合わせるも枠の外。応援団に得点を予感させるプレーが相次ぐ。攻めを意識したことで、相手

の位置でボールを受けて試合の組み立てを試みるがゴールに迫れない。すると前半15分、DFがボールを奪われると、そのままドリブル突破され失点。続く36分にはコーナーキックのこぼれ球を押し込まれて0-2とされ

昨年11月、1部復帰の歓喜に沸いたサッカー部。彼らが挑む24年ぶりの舞台、関西学生リーグ戦が幕を開けた。1年間に及ぶ長丁場の戦い、開幕から厳しい戦いが続いていたなかで前期の折り返し、第6節を迎えた。

24年ぶりの最高峰1部リーグ開幕

サッカー部



新たな時代を切り拓け!

第95回 関西学生サッカーリーグ(前期) 1部リーグ

第6節	大阪経済大学	0	前半	2	大阪学院大学
5/14(日)		0	0	後半	0
		0			2

立ち上がり攻められるも GKの好セーブが光る開幕ゲームの相手は前王者の阪南大学。序盤こそ互角の攻防を展開するものの、徐々に相手のペースになり、立て続けに失点。終わってみれば0対7での敗戦で、1部の強さを見せつけられる形になった。その後の4

守り重視「後半勝負」。しかし、主将でディフェンスの要でもあるDF安田が、負傷で離脱の状態。不安は少なからずあった。開始早々から大院大に押し込まれる展開も、GK宮内のビッグセーブで凌ぐ。MF石川が中盤の深

い位置でボールを受けて試合の組み立てを試みるがゴールに迫れない。すると前半15分、DFがボールを奪われると、そのままドリブル突破され失点。続く36分にはコーナーキックのこぼれ球を押し込まれて0-2とされ

バックや中盤の選手が空いたスペースに走り込んで、大院大をかく乱。シュートチャンスをつかみ始める。2分には、MF川崎の強烈なミドルシュート。続いてDF神田の右からのクロスにMF山村が合わせるも枠の外。応援団に得点を予感させるプレーが相次ぐ。攻めを意識したことで、相手

の位置でボールを受けて試合の組み立てを試みるがゴールに迫れない。すると前半15分、DFがボールを奪われると、そのままドリブル突破され失点。続く36分にはコーナーキックのこぼれ球を押し込まれて0-2とされ

バックや中盤の選手が空いたスペースに走り込んで、大院大をかく乱。シュートチャンスをつかみ始める。2分には、MF川崎の強烈なミドルシュート。続いてDF神田の右からのクロスにMF山村が合わせるも枠の外。応援団に得点を予感させるプレーが相次ぐ。攻めを意識したことで、相手

の位置でボールを受けて試合の組み立てを試みるがゴールに迫れない。すると前半15分、DFがボールを奪われると、そのままドリブル突破され失点。続く36分にはコーナーキックのこぼれ球を押し込まれて0-2とされ

バックや中盤の選手が空いたスペースに走り込んで、大院大をかく乱。シュートチャンスをつかみ始める。2分には、MF川崎の強烈なミドルシュート。続いてDF神田の右からのクロスにMF山村が合わせるも枠の外。応援団に得点を予感させるプレーが相次ぐ。攻めを意識したことで、相手

バックや中盤の選手が空いたスペースに走り込んで、大院大をかく乱。シュートチャンスをつかみ始める。2分には、MF川崎の強烈なミドルシュート。続いてDF神田の右からのクロスにMF山村が合わせるも枠の外。応援団に得点を予感させるプレーが相次ぐ。攻めを意識したことで、相手

バックや中盤の選手が空いたスペースに走り込んで、大院大をかく乱。シュートチャンスをつかみ始める。2分には、MF川崎の強烈なミドルシュート。続いてDF神田の右からのクロスにMF山村が合わせるも枠の外。応援団に得点を予感させるプレーが相次ぐ。攻めを意識したことで、相手

バックや中盤の選手が空いたスペースに走り込んで、大院大をかく乱。シュートチャンスをつかみ始める。2分には、MF川崎の強烈なミドルシュート。続いてDF神田の右からのクロスにMF山村が合わせるも枠の外。応援団に得点を予感させるプレーが相次ぐ。攻めを意識したことで、相手

バックや中盤の選手が空いたスペースに走り込んで、大院大をかく乱。シュートチャンスをつかみ始める。2分には、MF川崎の強烈なミドルシュート。続いてDF神田の右からのクロスにMF山村が合わせるも枠の外。応援団に得点を予感させるプレーが相次ぐ。攻めを意識したことで、相手

バックや中盤の選手が空いたスペースに走り込んで、大院大をかく乱。シュートチャンスをつかみ始める。2分には、MF川崎の強烈なミドルシュート。続いてDF神田の右からのクロスにMF山村が合わせるも枠の外。応援団に得点を予感させるプレーが相次ぐ。攻めを意識したことで、相手

バックや中盤の選手が空いたスペースに走り込んで、大院大をかく乱。シュートチャンスをつかみ始める。2分には、MF川崎の強烈なミドルシュート。続いてDF神田の右からのクロスにMF山村が合わせるも枠の外。応援団に得点を予感させるプレーが相次ぐ。攻めを意識したことで、相手

4年ぶり全日本大学準硬式野球選手権大会出場



近畿六大学準硬式野球春季リーグ最終戦

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
大阪経済大学	0	0	1	0	2	0	0	0	0	3
甲南大学	0	0	0	0	1	0	0	1	0	2

4月21日(金)、近畿六大学準硬式野球春季リーグ最終戦がベイコム野球場で行われ3-2で甲南大学に勝利し、11年ぶりに春季リーグ戦を制覇した。昨年の秋季リーグ戦でも優勝しており、秋連続優勝は24年ぶりとなる。

リーグ開幕戦の神戸市外国語大学に14-25(回コールド)で圧勝すると、破竹の6連勝を飾る。第7戦、リーグ最大のライバル、近畿大学との一戦は終盤まで1-5とリードを許し敗戦濃厚の展開であったが、驚異の粘りで同点に追いつき、価値ある引き分けに持ち込んだ。ライバルの近畿大学も本学に敗れた一敗のみで追走するなか、本学が8勝1分、近畿大学が7勝1敗1分で最終戦を

バックや中盤の選手が空いたスペースに走り込んで、大院大をかく乱。シュートチャンスをつかみ始める。2分には、MF川崎の強烈なミドルシュート。続いてDF神田の右からのクロスにMF山村が合わせるも枠の外。応援団に得点を予感させるプレーが相次ぐ。攻めを意識したことで、相手

常勝軍団、全国の頂をめざす

春季リーグ戦 11年ぶりの優勝



準硬式野球部